

OCEANIA CRUISES®

オーシャニアクルーズで祝う年末年始

東南アジアやミステリアスな中東、カリブ海のトロピカルアイランドなど
2023/24年と2024/25年の年末年始はラグジュアリーなクルーズの船上で



東京 2023年9月20日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、7隻の豪華小型客船による一生に一度は体験したい年末年始祝祭シーズンクルーズを提案。2023/24年、2024/25年の年末年始には、マイアミ、リマ、シドニー、シンガポール、アブダビ、ドバイ発で40出発日程以上のクルーズが企画されています。いずれも魅力的な目的地の豊かな文化に存分に浸ることができるものです。

魅惑的で多様な旅程のコレクションは、カリブ海の手つかずのビーチを探索したり、ラテンアメリカの熱気あふれる活気に圧倒されたり、ポリネシアのエキゾチックな島々やオーストラリアの人気観光地を楽しんだり、魅力的なアラビアンアドベンチャーに出かけたり等々、あらゆるタイプの船旅のラインナップです。



船内はこの季節ならではの心躍る装飾、きらめくイルミネーション、美しい花飾り、エレガントに飾り付けられたツリー、目を見張るようなジンジャーブレッドのミニビレッジなどで彩られ、足を踏み入れた瞬間から祝祭気分が盛り上がります。

クリスマスには、イブの『クリスマスまえのよる』の朗読、サンタクロースの登場、クリスマスキャロルの合唱、イブと当日のきらびやかなイブニングショー、メノーラ(ユダヤ教の燭台)の点灯とその美しい装飾、イブと当日の特別礼拝などが。大晦日から新年にかけては、特別なシャンパンで乾杯するカウントダウンパーティーや、タルトやトルテからチーズケーキ、マカロン、軽くてふわふわのプロフィットロールまで、豪華なデザートが並ぶ元旦のガラランチなど、寿ぎの船内エンターテイメントが華やかに繰り広げられます。

洋上最高級的美食をお約束する船上ではクリスマス当日の伝統的エッグノッグの朝食から、グランドダイニングでの極上ハヌカ ダイニングメニュー、おしゃれなハイティー、クリスマス当日の伝統的複数コースのディナーまで、洋上最高のシェフによる料理はいずれも完璧な出来栄です。

オーシャニアクルーズ社長フランク・A・デル・リオ は、「お祝いの食事、キラキラ輝く装飾、祝祭エンターテイメントに彩られた豪華客船でのクルーズは年末年始を過ごす極上の選択肢です。私共の年末年始クルーズのコレクションは世界中の魅力的な寄港地を網羅し、一生の思い出になるものです」と語ります。

2023/24 年シーズンの先陣を切るのは、2023 年 12 月 18 日発、新造船ビスタでのエキゾチックな Caribbean Wanderlust アドベンチャー(12 泊)。マイアミ発着で、ドミニカやセントルシアといった魅力的な島々に寄港します。また、今年に限らず、来年の年末年始も含めたクルーズ計画を立てるには今が絶好の時期です。

今年の年末年始をシンプルーモアに

年末年始のクルーズもオーシャニアクルーズ「シンプルーモア」の対象となります。この新しい価値の約束は、洋上の旅に期待するほぼすべてのものがクルーズ料金に含まれているというラグジュアリークルーズにおける最大の価値を享受できるもの。含まれるのはどのツアーにも使える 1 室につき最高\$1,600 の寄港地観光クレジットのほか、船内レストランでのランチやディナーの時間帯にお祝い気分を盛り上げる数十種類のヴィンテージシャンパン、プレミアムワイン、世界のビールを取り揃えたドリンクパッケージが用意されます。

お客様のご体験をより充実したものに、魅力的な寄港地での一生の思い出を作り、極上の贅沢を満喫できるようにご用意した「シンプルーモア」は、オーシャニアクルーズ船上での祝祭シーズンにさらなる輝き



を添えます。「シンプルモア」は、2023年10月1日以降に出航するクルーズの全ての新規予約に適用されます。

2023/24 年末年始クルーズのハイライト

Gems of the Leewards: インシグニアでマイアミ発着 12 泊

カリブ海の魅力的なリーワード諸島で過ごす年末休暇に乾杯。波が打ち寄せるビーチ、ヨットが行き交う港、ドラマチックな風景、ヨーロッパ的な洗練された雰囲気一度のクルーズで味わえます。2023年12月17日発。

Caribbean Wanderlust: ビスタでマイアミ発着 12 泊

マイアミ発。東カリブ海のドミニカ島、セントルシア島など、のんびりとした島々を訪れ、カリブの陽を浴びながら過ごすクリスマスで命の洗濯を。2023年12月18日発。

Legendary Latin America: マリーナでリマからブエノスアイレスまで 24 泊

ラテンアメリカの陽気に包まれるクルーズ。ペルーではまるで別世界の砂漠、ウルグアイとアルゼンチンでは多面性をもつ洗練を体感しながら南極までドレーク海峡を通過します。2023年12月18日発。

Awe of Australia: レガッタでシドニーからバリまで 14 泊

数限りない楽しみが詰まったオーストラリア東海岸。有名なワイン生産地、最先端ギャラリー、見逃せないゴールドコーストやグレートバリアリーフなどを経て、インドネシアではあふれんばかりの美の島バりに。2023年12月21日発。

Sapphire Seas Holiday: シレーナでマイアミ発着 12 泊

クリスマスカリブ海で過ごすクルーズは、楽しみ方いろいろのドミニカ共和国、おしゃれなサンバルテルミー、うっとりするようなドミニカ、何度行っても飽きないバルバドス、光り輝くグアドループに。2023年12月22日発。

Tropics of Capricorn: ノーティカでシンガポールからパペーテまで 24 泊

ほぼ1か月間のクルーズは南回帰線をぐるりと回って、緑豊かな島々やオーストラリアの宝石を訪れます。グレートバリアリーフでシュノーケリングしたり、ポリネシアでは豊かな伝統に浸り、水晶のようなラグーンでただ静かにひたすらプカプカも。2023年12月28日発。

OCEANIA CRUISES®

Sumptuous Arabia: リビエラでアブダビからムンバイまで10泊

オマーンとアラブ首長国連邦の砂漠の都市に感動。豪華な宮殿やモスクの傍らに洗練された建築が建ち並びます。活気あるムンバイで1泊。1万7,000頭以上の固有種やめずらしい動物が放し飼いにされている離れ小島シルバニヤスにも。2023年12月29日発。

2024/25 年末年始のクルーズハイライト

Hidden Caribbean Coves: ビスタでマイアミ発着10泊

灰色の冬空を後に燦爛と降り注ぐ太陽を求めてカリブ海に。緑豊かな峰々のハイキング、澄んだ海でシュノーケリング、地元産ラム酒の試飲、カタマランでセーリング、のどかなビーチでのリラックスなど、盛りだくさん。2024年12月17日発。

Mangroves of the Maya: シレーナでマイアミからブリッジタウンまで14泊

来年のクリスマスとお正月はサンゴ礁やマヤのピラミッドを訪れながらのクルーズを。コスタリカではいたずら好きのサルに出会い、オランダ領アンティルではカラフルな建築群に魅了されます。2024年12月21日発。

Antarctic and Patagonian Joy: マリーナでリマからブエノスアイレスまで24泊

雄大なチリではフィヨルドの間を縫うように進み非日常を体験。南極大陸の氷の広がりにも足を踏み入れ、フォークランド諸島でペンギンとふれあい、活気あふれるブエノスアイレスでは1泊して街歩きを楽しみます。2024年12月21日出発。

Festive Caribbean: インシグニアでマイアミ発着14泊

きらめくカリブ海を縦横無尽に航跡を残す忘れられない休暇。オランダ領アンティル、バルバドスのラム酒蒸留所、活気あふれるプエルトリコ、セントビンセントののどかな小島などに。2024年12月22日出発。

Sheiks to Shrines: リビエラでアブダビからシンガポールまで21泊

アラブ首長国連邦の砂の大地、インドの豪華絢爛のヒンズー寺院、東南アジアのトロピカルパラダイスなど異国情緒あふれる寄港地の数々を訪問。ムンバイ、ヤンゴン、シンガポールで1泊し、旅はさらに盛り上がります。2024年12月22日発。

Wonders of Australia: レガッタでシドニーからパースまで20泊

オーストラリアの壮観な北部海岸線を進みます。グレートバリアリーフを沖合に眺め、今も受け継がれる



アボリジニ文化に魅了され、日々の暮らしに息づくフロンティア精神に感動。バリとパースで 1 泊。2024 年 12 月 22 日出発。

Beyond the Panama Canal: ノーティカでマイアミからロサンゼルスまで 16 泊

パナマ運河で迎える新年。ユネスコ世界遺産のカルタヘナと緑豊かなプンタレナスにも立ち寄ります。ロサンゼルスに至るクルーズの締めはメキシコの光り輝く西海岸探訪。2024 年 12 月 23 日出発。

各客船のハイライト

ビスタ

乗客数 1,200 名のオーシャニアクルーズ最新船。11 か所もの食の選択肢には、3 か所の新しい代表的食のスペース(ザ・ベーカリー・アット・バリスタス、エンバー、アクアマールキッチン)、8 か所のバー、ラウンジ、エンターテイメントの場、そしてアクアマールスパ+バイタリティセンター。スタンダードステートルームは 27 m²、洋上でもっともゆとりある広さ。すべてのペントハウススイートとステートルームの広々としたバスルームには大型レインフォレストシャワーが完備。

リビエラ

新たに生まれ変わったリビエラは、乗客数 1,250 名。多くの面で特別な船としての設計がされています。随所に施されたデザイナーのタッチ、張り地、ファブリックが、新たなレベルの優雅さとエレガンスを映し出しています。様々なグルメレストランを備え、マリーナ同様ラ・レゼルブ・バイ・ワインスペクターでは料理とワインのペアリングも。プライベートは個室利用のディナー。ラリックの大階段からオーナーズスイートまで、デザイナーの感性でいたるところにカジュアルエレガントの雰囲気は溢れています。リビエラの洗練された雰囲気は、オーシャニアクルーズが誇るこの上ない船内体験を体現しています。

マリーナ

乗客数 1,250 名。追加料金なしで利用できるオープンシートのレストランが 6 か所。ラ・レゼルブ・バイ・ワインスペクターでは料理とワインのペアリング、さらにプライベートでは豪華な貸し切りでの食事会も。最新設備のカリナリーセンター、創作意欲を掻き立てるアーティストロフト、アクアマールスパ+バイタリティセンターでは、いずれも洗練とコンテンポラリーなセンスが融合し、さりげなくエレガントな雰囲気が醸し出されています。



レガッタ、インシグニア、ノーティカ、シレーナ

いずれも乗客数 670 名。冒険旅行にふさわしい究極の小型船ならではのラグジュアリー体験が凝縮されています。ライブラリー、アクアマールスパ+バイタリティセンター、様々なバーやラウンジはくつろぎのスペース。夜のひと時はショーを観たり、カジノで過ごしたりも。スイートルームとステートルームは全 333 室、うち 7 割近くに専用ベランダ付き。人気地域の代表的都市やリゾート地に加え、あまり知られていない寄港地にも入港します。

オーシャンアクルーズの豪華な小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com> で。

オーシャンアクルーズについて

オーシャンアクルーズは洋上最高の料理と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員 1,250 名、全 8 隻のラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 日から 200 日余りをかけて巡ります。オーシャンアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

画像提供はオーシャンアクルーズ

【発行元】オーシャンアクルーズ PR 株式会社フレア